

平成22年度 中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金交付実績

資料7

事業名 / 団体名	事業の目的	事業内容	実施方法	住民等の参画及び共同	事業の継続的運営	事業の成果・課題	補助対象経費	交付確定額
① 「ふれジョブ新潟中央区（鏡淵）」 ふれジョブ新潟中央区（鏡淵）	障がいのある子どもたちが、自分の生まれ育った町で自立して暮らしていけるようになるために、職場体験を行い、この活動を通して、自信や職業観、適正などを養うと共に、地域とのコミュニケーションを図る。	障がいのある子どもたちの地元企業での職業体験 地域のボランティアが付き添い、放課後や休日を利用して一週間一回、1時間程度実施 地域のみんなで障がいのある子どもたちを見守り育てる活動	ボランティア(ジョブサポーター)の募集 体験職場の企業の募集 交流会の開催 定例会の開催 保護者の会開催 パンフレット配布	事務局のボランティア、学校、企業の募集活動を通じて、企業と地域をつなぐ働き掛けが行われる。	地域住民の信頼と協力を得ながら、ボランティアや、職場体験の場を提供できる企業を徐々に増やしていく。	成果 ①保護者、地域住民、地域企業、学校が、活動を通じてより親密にコミュニケーションを図れた。 ②子どもたちに「働く」ことへの喜びが生まれ、社会性が育つと共に係わり合いを持つ地域の活性化を図れた。 ③新潟市中央区からの補助金や支援で行われている活動として、地域の方々に広く知っていただけた事で、活動の幅が広がり、信用されるようになった。 課題 ①今後の活動を継続的に行うためには、ボランティアの開拓が必要	221,000	200,000
② 「～Set! Love in Motion～ みんなが仲間、愛のリレーコンサートvol.2」 つくし工房	「福祉事業への住民参画をしやすくするための環境づくり」 より多くの方へ、福祉作業所の現状・内容を知ってもらい、相互理解を深めるきっかけ作りの場を提供する。 展望室・音楽という誰もが集える場を設定することで、より多くの地域の方々と交流を図る。	誰もが楽しめる音楽をリレーコンサート形式で、会場を開放し、各福祉施設の作品発表や即売会なども行った。 宮浦中学校生有志による、展望室パノラマガイドの実施や専門学校からのボランティアの参加 今年度は愛着あるイベントにするために、中学生から作詞・作曲をしてもらい、テーマソングを作製した。	朱鷺メッセ展望室にてリレーコンサート、作品展示・即売会	リレーコンサート出演者、ボランティアスタッフ、宮浦中学校生徒有志、専門学校生、産院を通して子育て世代の参加	中央区内の各企業に現物での支援を依頼、スポンサー以外からの参加を呼びかける。 テーマソングをCD化し、販売することで、今後の活動資金とする。	成果 ①朱鷺メッセ展望室という、オープンなスペースで実施したことで、広い地域の方々が参加し、福祉というものを幅広い年齢層に認知・理解してもらえた。 ②テーマソングを作製した事で、参加者が、事業により親しみを持って、また中学生や大学生の参加で、若い世代が福祉への参画に対する興味を持つきっかけづくりとなった。 課題 ①今回は参加アーティストが多く、イベントの時間が長くなり、福祉作業所の参加者が体力的に持たずに、早めに撤収するところもあったため、時間設定を見直す。 ②他の福祉作業所からの参加が少なく、また保育園や小学校等にも広報し、参加者を増やしたい。	203,025	189,000